

決算報告書

(第 2 期)

自 平成 28年 4月 1日
至 平成 29年 3月 31日

株式会社 ウィズソフト

東京都港区赤坂四丁目 1 番 3 3 号

貸 借 対 照 表

平成 29年 3月 31日

(当期会計期間末)

株式会社 ウィズソフト

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 111,368 】	【流動負債】	【 58,461 】
普通預金	79,668	1年以内返済長期借入	10,692
関係会社売掛金	25,964	未払金	179
前渡金	2	関係会社未払金	1,761
前払費用	33	未払法人税等	28,111
関係会社未収入金	1,628	未払消費税	12,084
繰延税金資産	4,073	未払費用	1,460
【固定資産】	【 278,573 】	預り金	2,057
(有形固定資産)	(0)	賞与引当金	2,117
工具器具備品	875	【固定負債】	【 115,560 】
工具、器具及び備品減価償却累計額	△875	長期借入金	15,560
(投資等)	(278,573)	関係会社長期借入金	100,000
子会社株式	278,573	負債合計	174,021
		純資産の部	
		科 目	金 額
		【株主資本】	【 215,920 】
		【資本金】	【 10,000 】
		【資本剰余金】	【 114,573 】
		資本準備金	2,500
		(その他資本剰余金)	(112,073)
		その他資本剰余金	112,073
		【利益剰余金】	【 91,347 】
		(その他利益剰余金)	(91,347)
		繰越利益剰余金	91,347
		純資産合計	215,920
資産合計	389,941	負債純資産合計	389,941

個別注記表

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

株式会社ウィズソフト

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

子会社株式 移動平均法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりです。

工具、器具及び備品 5～10年

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度の末日における発行済株式の種類及び総数

普通株式 40,000株

(2) 自己株式の数に関する事項

該当事項はありません。

(3) 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

株式の種類 普通株式

配当原資 資本剰余金

配当金の総額 170,000千円

1株当たり配当額 4,250円